

## <STOP!マイクロカプセル香害> change.org に寄せられたコメントの一部

香害で日々苦しんでいます。どこに行っても洗剤柔軟剤の香りで満ち満ちており、逃げ場がありません。普通の空気を吸いたいです。香害はまさしく人権侵害です。洗剤柔軟剤への徐放技術禁止を即刻お願いしたい。

買いたい人がいるから作る、と消費者に責任を転嫁しないでほしい。企業は社会の公器です。

どこに出かけても合成洗剤や柔軟剤の香り、刺激で気分が悪くなり本当に困っています。空気が人工的に香り付けされ、それを吸い込まなくてはいけない。異常だと思います。公共の場で当たり前呼吸ができない人がいるというのは、どう考えてもおかしいです。

深刻な健康被害を引き起こす香害。個人でできる防御策には限りがあります。企業責任を問い、どこでもきれいな空気を吸うことができる権利を取り戻したい。

体調が悪くなるため、困り果てています。香りカプセルを自分に付けて家に持ち帰ってしまうので、人の集まる場所へ行けません。つまり、普通の生活ができないということです。徐放性製品がなければ香害はここまで深刻にならずに済むはず。徐放製品の製造中止、さらに日用品の法規制を望みます。EUに続け！

他人の衣類から発散される柔軟剤香料成分によって著しく体調不良をおこすようになり、日常が一変しました。製品使用者は24時間はじけ続けるニオイに包まれて、鼻が慣れていない状態。自らの香料臭を感じないのに、まさか自分が周囲に影響をあたえているなど実感できません。見知らぬ他人に、ましてや大切な家族や周囲の人々に害を与えたいとは思わないはず。これ以上の被害者と加害者を生まないためにも、香りや効果が長続きする技術の使用中止を求めます。

知らずに使い始めたマイクロカプセルの入った柔軟剤にて化学物質過敏症を発症。今は友達にも会えません。学校にもいけません。人生をめちゃくちゃにされました。

私は人のいる場所に行けず、買い物も行けません。家族が買い物をしてくれますが、移香で、スーパーの食品は食べられず、買って来たものはすべて石鹸で洗わなければなりません。家の中に香料を持ち込まないために、大量にビニール袋を使わないと生活できません。環境のためにもビニールを使いたくないのです。マイクロカプセル製品が規制されることで、この状況が少しでも改善して欲しいです。マイクロプラスチックが大きな問題になっているのに、マイクロカプセルが、始めからマイクロプラスチックの状態で生産され大量に販売されているのは、おかしいと思います。きちんと禁止されて欲しいです。

マイクロカプセルは日本の空気と水を汚染し、多数の健康被害を引き起こしています。メーカーの責任と企業倫理が問われていることに早く気づいてください。

香害で著しく体調を崩し、生活に多大な支障を来すようになり十年です。なんとか頑張ってきましたが、ここ数年で出勤も不可能になり職も失い、どこもかしこも香害がまん延しているために職探しも難航しています。著しい体調不良を起こすようになったのはここ十年で、その前は多少の不調になることはあったものの、自助努力でなんとか社会生活を送ることができていました。メーカーを含む、香害の被害を実感しない方々に、配慮をお願いしても、その頃のように自助努力でなんとかするように、または譲り合いが必要と言われることが多々あります。ですが前述の通り、香害に関しては、自助努力で何とかできていたのはマイクロカプセルの登場前まででした。メーカーさんや使用者さんのいう「ゆずりあい」を不可能にし、自助努力でどうにも出来ない状況を作っているのがマイクロカプセル技術の日用品への利用です。是非とも使用中止をお願いします。普通に働き、普通に買い物をし、普通に会いたい人に会って行きたい所に行ける社会に戻して下さい。

自分がいくら無香料などの対策をしても、香りのある洗剤や柔軟剤で洗った他の人の洗濯物の香りや整髪剤、ハンドクリーム、制汗剤、タバコの副流煙など、香りを放たれると空気は分けたり吸わないという選択が出来ません。化学物質過敏症で何度も救急搬送されています。

近隣の使用主に「使用を止めて」のお願いの前に、監督省庁はメーカーに製造・販売を禁止する通達が先です。出来れば製造・販売禁止令が発出されることを願います。

海洋や大気を汚染する「プラスチック素材」が主原料で人体に有害な「マイクロプラスチック」の使用制限を即実施すべきだ。

宛先4社の公式ホームページを拝見したところ、SDGsの取り組みについての記載がありましたので目を通しましたが、当然のようにマイクロカプセル香害については無記載でした。SDGsは掲げている目標が多く、すべての目標に取り組むのが難しいことは承知の上ですが、ポーズではなく真摯にSDGsに取り組んでいるのであれば、何が一番優先すべきことなのか、分かるはずです。貴社の作った製品によって健康を、豊かな人生を奪われた人達があります。そんな物が作りたかったのですか？ものづくりをする者としての誇りを持ってください。そして、真の意味でSDGs企業としての責任を果たしてください。

香害で苦しんで学校にも行けない子どもがいる現状をメーカーはどう捉えているのか。人を大切にする目線をしっかり持って欲しい。

私も香害に悩む一人です。洗濯洗剤や柔軟剤などの人工的な匂いは頭痛を招くのです。そして、マイクロカプセルは海に流れ込み多くの海洋生物の消化器官に溜まって生命を奪っていきます。マイクロカプセルの使用に反対します！

化学物質過敏症です。努力の結果、排気ガスいっぱい幹線道路も、工事現場の前までも、普通に歩けるまでになりました。でも、空気中に漂うマイクロカプセル仕様の柔軟剤で、浮遊感、体の痛み、肺の痛み等の症状に襲われます。マイクロカプセル柔軟剤が、どれだけ体に強いダメージを与えるのかと、本当に驚きます。今健康な人までがこのような辛い生活にならないように、そして、日本人の食事に不可欠な魚介類が柔軟剤まみれにならないように、せめてEUのようにマイクロカプセルの使用を規制して頂きたいです。

化学物質過敏症になり普通に暮らすことが困難になりました。普通に売られている柔軟剤を規定量も守って使ったのにある時から頭痛や眩暈が起こるようになりました。こんな病気になる可能性があるなんて知らずに使い、メーカーに伝えても何の責任も取ってくれません。食品にまで香りが移っているので香料臭のついていない食料を手に入れることも困難になっています。どうか国とメーカーはこの公害を終わらせるよう動いてください。

柔軟剤などの香りで化学物質過敏症になる方、子どもが増えています。社会生活や教育の機会を奪うような製品は作らないで下さい。

マイクロカプセルにより、他人が使用している日用品の臭いが移香してきて消えず、体調不良を起こす。スーパーも公共交通機関も公共施設も人が集まるところは柔軟剤成分が充満していて避けられない。滞在すると服にも髪にも着いてずっと臭い続ける。こんな暴力的な製品は即刻販売中止にして欲しい。

健康被害が出ています。自分の子供がいつ発症するかわからないと想像してみてください。

「香料など化学物質への感受性は人それぞれ」などという論法で、つまり「敏感な少数者が気にしすぎ」のように言いなされ、事態の深刻さが矮小化されている現状にも、甚大な苦痛を感じています。人体や環境への悪影響と危険度を周知していく啓蒙活動は、きわめて必要性が高い喫緊の課題と思われまます。

洗剤会社の皆さん、未来の子供達に誇れる仕事をして下さい。今この瞬間も皆さんが作り出した物で苦しんでいる人が沢山いる事を想像して下さい。

人を苦しめる商品の製造販売はもうやめて下さい。マイクロカプセル入り日用品で、人生が破壊されてしまった人がどれほどいるか、真剣に耳を傾けてほしい。「香りや除菌効果を求める消費者の声」だけを聞き、「健康被害で苦しむ消費者の声」を無視して切り捨てるのは、消費者の選別を行っているとしか思えません。合成洗剤、柔軟剤で体調不良になる、という訴えが相次いでいるのに、因果関係がない、とスッパリ終わらせる姿勢は、無責任かつ非常に不誠実です。良い評判には耳を貸し、都合が悪くなると耳を塞ぐ。企業として恥ずかしいと思わないのでしょうか。香害で泣いている人や、環境汚染を踏み台にして得る利益は、腐敗していることに気づいてほしいです。今回の署名に対して真剣に受け止め、企業として本来あるべき姿を見せて頂きたい。

香料に含まれる化学物質で化学物質過敏症を発症した娘はみんなと同じ教室で勉強したいと願っています。私たち家族はこの4年間、化学物質に負けない体を作るために努力をし続けています。移香を除去するための洗濯はお金も時間もかかりすぎてうんざり。洗剤メーカーは人の健康よりもお金儲けが優先？